

# 情熱と優美の饗宴

「文化と音楽の力。なぜ人は音楽に救われるのか」



指揮  
角田 鋼亮

(c)Makoto Kamiya



チェロ  
黒川 実咲\*

ピアノ  
木米 真理恵\*\*

## Program

くるみ割り人形より「花のワルツ」  
ロココの主題による変奏曲 イ長調 作品33\*  
ピアノ協奏曲 第1番 変ロ短調 作品23\*\*

# オール・チャイコフスキー・プログラム

2026 5/29 (Fri) 18:30 開場 19:00 開演

渋谷区文化総合センター大和田 さくらホール 大ホール

チケット料金	席種(全席指定)	一般席(前売)	一般席(当日)
	SS席	15,000円	17,000円
	S席(車椅子有り)	10,000円	12,000円
	A席	7,000円	8,000円
	B席	4,000円	5,000円

チケットぴあ <https://pia.jp/>  
 ・Pコード:320120 ・興行コード:2604832  
 ・販売用URL:  
<http://ticket.pia.jp/pia/event.ds?eventCd=2604833>



トモダチTV  
 ・販売用URL:  
<https://smilefriends.net/tomodachi/powerofmusic2026/>  
 E-mail申込:ongaku.bunkamirai@gmail.com



\*販売用URLは、PC/スマートフォン共通のURLです。



管絃楽  
東京フィルハーモニー交響楽団

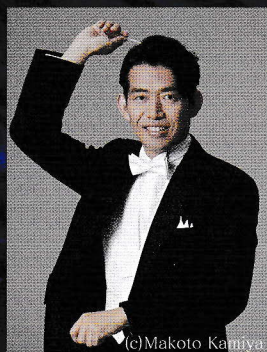


特別ゲスト講演  
武田 邦彦(科学者)

# Profile

## 指揮 角田 鋼亮

Kosuke TSUNODA



(c) Makoto Kanuya

東海高校卒業後、東京芸術大学大学院指揮科修士課程並びにベルリン音楽大学国家演奏家資格課程修了。2002年、安宅賞受賞。2008年、カラヤン生誕100周年記念の第4回ドイツ全音楽大学指揮コンクール第2位入賞。2010年、第3回マーラー指揮コンクールにおいて最終の6人に残った。これまでに、ベルリン・コンツェルトハウス管、ブランデンブルグ響、上海歌劇院管、札幌、山響、仙台フィル、群響、N響、読響、都響、東響、東京フィル、日本フィル、新日本フィル、東京シティ・フィル、神奈川フィル、名古屋フィル、中部フィル、愛知室内オケ、アンサンブル金沢、京響、大阪フィル、日本センチュリー響、広響、九響等と共演している。2015年よりセントラル愛知交響楽団の指揮者を務め、2019年より常任指揮者に就任。2016-2020年大阪フィルハーモニー交響楽団指揮者、2018-2022年仙台フィルハーモニー管弦楽団指揮者を歴任するなど、いま日本で最も期待される指揮者の一人として各地にて活躍の場を拡げている。2016年「第11回名古屋ペンクラブ音楽賞」、2020年「令和元年度愛知県芸術文化選奨文化新人賞」「名古屋市文化振興事業団第36回芸術創造賞」を受賞。現在、セントラル愛知交響楽団音楽監督を務めている。

## チェロ 黒川 実咲

Misaki Kurokawa



愛知県名古屋市出身。

愛知県立明和高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部チェロ科を首席で卒業。

第9回泉の森ジュニアチェロコンクール高校生以上の部金賞、第67回全日本学生音楽コンクールチェロ部門大学の部第2位、2015年サルツブルク＝モーツァルト国際室内楽コンクール第1位、第6回秋古台音楽コンクール室内楽部門第3位、第11回同コンクール弦楽器部門第2位、プリモ芸術コンクール弦楽器部門第1位およびグランプリなど、これまで多数の賞を受賞。咲ノ音トリオとして、数々のオンラインコンクールで1位・最優秀賞を受賞。

小澤国際室内楽アカデミー奥志賀、小澤征爾音楽塾などに参加。

東京・春・音楽祭、北九州音楽祭、宮崎国際音楽祭、ARKシンフォニエッタ、水戸室内管弦楽団、上海音楽院チェロフェスティバル、伊・ラヴェンナ音楽祭など、国内外の音楽祭・公演に出演。

Piano&Accordion奏者・土屋恵とのユニット MeiM として、Steelpan Records より 4th CD『Peace of Mind』をリリース。

これまでにチェロを中島顕、倉田澄子、山崎伸子の各氏に師事。

現在、東京フィルハーモニー交響楽団フォアシュペーラー(次席奏者)

<https://lit.link/misakikurokawa>

## ピアノ 木米 真理恵

Marie Kiyone



石川県金沢市出身。東京音楽大学付属高校ピアノ演奏家コース卒業。ポーランド国立ショパン音楽大学(ワルシャワ)、同大学院を首席卒業。イモラ国際ピアノアカデミー(イタリア)卒業。岡田敦子、播本枝木子、ピオトル・パレチニ、故ピエロ・ラッターノの各氏に師事。

全ポーランド・ショパンピアノコンクールにて外国人として唯一の入賞、第4位。2010年ショパン国際ピアノコンクール出場。国内外のコンクールにて多数優勝、入賞。国内外の著名なオーケストラとの共演や、各国でのリサイタル、音楽祭にも招待されている。

2017年完全帰国。2018年デビューCD『木米真理恵デビュー Con gran espressione』を発売、レコード芸術準特選盤。2023年2nd CD『ベルヴェデーレ』発売。

テレビドラマのピアノ監修や、2025年ショパン国際ピアノコンクール現地レポーターを務めるなど、活動は多岐にわたる。令和6年能登半島地震復興支援チャリティーコンサートを自主開催し売上全額を寄付するなど、復興支援活動にも取り組んでいる。

2017年度より昭和音楽大学講師。ワシントン国際ピアノフェスティバルに講師として招致される他、全国各地でのコンクール審査員も務め、後進の指導にも力を注いでいる。

## 東京フィルハーモニー交響楽団

TOKYO PHILHARMONIC



(c) 上野博文

1911年創立。日本で最も長い歴史をもち、メンバー約160名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督チョン・ミョンフン、首席指揮者アンドレア・バッティストーニ、特別客演指揮者ミハイル・プレトニョフ。定期演奏会や「午後のコンサート」、オペラ・バレエ演奏、NHK他における放送演奏の他、各地での訪問コンサートや海外公演も積極的に行い、国内外から高い評価と注目を集めている。国民的番組「NHK紅白歌合戦」「クラシックTV」のほか2020~21年には「情熱大陸」「BS1スペシャル」などのドキュメンタリー番組にも登場。1989年よりBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を締結。文京区、千葉市、軽井沢町、長岡市と事業提携を、刈谷市と連携協定を結び、各地域との教育的・創造的な文化交流を行っている。